

2024年 3月19日

株式会社アビスト
(証券コード: 6087 東証スタンダード)

デジタルソリューション開発を行うアビスト、 2024年4月より平均8.37%の賃上げ、および初任給改訂を実施 ～社員一人ひとりの価値向上と働きやすい環境づくりを推進～

デジタルソリューション開発を行う株式会社アビスト(本社:東京都三鷹市、代表取締役社長:進 顕、以下「アビスト」)は、人的資本投資の一環として2024年4月1日から全社員の基本給を引き上げ、定期昇給や資格調整手当を含む平均8.37%の賃上げを実施することを決定しました。また、新卒初任給についても2024年4月から一律16,500円の引き上げを行います。



【賃上げ実施の背景】

アビストは、設計開発事業にとどまらず、デジタル技術を活用し、顧客の潜在ニーズに応えるソリューション提案型企業「デジタルソリューション企業」を目指しています。そのために、社員一人ひとりの価値を向上させ、活気ある働きやすい環境を作ることに注力しています。この環境作りを迅速に実現するため、社内で様々な議論を重ねてきました。これにより、1998年の事業開始以来、最大規模の賃金改善を実施することを決定しました。今回の賃上げにより、物価上昇による社員の生活向上への対策や、優秀な人材の確保、社員のエンゲージメント向上に取り組むとともに、当社の持続的な発展を促進していきます。

【実施概要】

1. 平均昇給率8.37%の賃上げを実施

ベースアップ、定期昇給、資格調整手当を含む平均昇給率8.37%(平均昇給額21,500円)の賃上げを実施します。

2. 新卒初任給の引き上げ

2024年4月からの賃上げに合わせ、アビストの将来を担う優秀な人材確保のため新卒社員の初任給についても改定し、一律16,500円の引き上げを実施します。

	これまで	2024年4月から
大学院卒	223,000円	239,500円
大学卒	208,500円	225,000円
短大・専門学校卒	193,500円	210,000円

アビストは、「社員主義」を経営理念の一つとして掲げており、社員一人ひとりが個々の能力を最大限に発揮し、活気ある働きができる環境を大切にしています。このような職場環境の確立が、会社の持続的な発展につながると信じています。今後も、より良い職場環境を維持し、さらなる改善に努めてまいります。

■株式会社アビストについて

1998年の創業以来、機械・IT・電気電子分野の設計開発事業を中心に事業を展開。大手自動車メーカーが主力取引先で、自動車関連の売上が7割以上を占めています。現在「デジタル技術を活用し、顧客の潜在ニーズに応えるソリューション提案型企業「デジタルソリューション企業」というビジョンを掲げ、AI・AR技術を活用したデジタルソリューション事業を推進しています。アビストの強みである設計開発分野での高い技術力をもとに、業務プロセスの革新と新たなイノベーションを創出することを目指しています。

■会社概要

企業名 : 株式会社アビスト (英語表示 : ABIST Co.,Ltd.)

代表 : 代表取締役社長 進顕

本社所在地 : 東京都三鷹市下連雀三丁目36番1号トリコナ5階

URL : <https://www.abist.co.jp/>

設立年 : 2006年3月

資本金 : 10億 2,665万円

従業員数 : 1,271名 (2023年9月末現在)

事業内容 : 工業設計技術サービス事業、3D プリント事業、3D-CAD 教育事業、不動産賃貸事業、美容・健康商品製造販売事業

主要取引先 : トヨタ自動車株式会社、スタンレー電気株式会社、日野自動車株式会社

<報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社アビスト 広報室 深津

TEL: 0422-26-5960 FAX: 0422-26-5963 E-mail: pr@abist.co.jp